

# ショッピングバスケットシステム・プロ

---- バージョン5タイプ ----



WebMoney  
対応差分説明書

## はじめに

- ・ショッピングバスケットプロ v 5 において、WebMoney 決済を組みこんだものです。
- ・ショッピングバスケットプロ v 5 と WebMoney システムの双方が設置できる環境があることが前提です。
- ・CGI 環境においては、exec()関数の実行に制限がないことが条件です。
- ・WebMoney の導入パターン B で設置することになり、**基本契約(契約コード KYKTH...)**されていることが必要です。入場課金・キー販売の構成で設置することになります。
- ・WebMoney 側の CGI に関するサポートは一切ありませんので、ご了承ください。

## 設置構成

- ・ショッピングバスケットプロ v 5 の基本構成については、当該説明書をご覧ください。

```
/CGI が実行できる場所/ <755>
  /tmp/ <777>
  cargo.cgi <755>   1
  hanbai.txt <644>
  jcode.pl <644>
  juchu.txt <644>   1
  minicargo.html <644>
  thanks.html <644>  1
  /wm/ <777>
    errlog.txt <666>  2
    first.cgi <755>
    last.cgi <755>
    log.csv <666>   5
    pagecon.cgi <755>  3
    pagetrbl.gif <666>
    PARAM.TXT <644>  4
    repost_wm.cgi <755>
    shopfirst.cgi <755>  3
    shoplast.cgi <755>  3
```

2 独自サーバでない場合、またはスーパーユーザ権限のないユーザは、あらかじめエラーログファイル(空っぽのファイル)を作成し、設置しておくことをお勧めします。

3 WebMoney で提供されたファイルです。CGI 専用ディレクトリであれば拡張子を付けなくても CGI として実行でき

る場合もありますが、ここでは CGI として動作するファイルとして.cgi を付けて説明しています。

4 WebMoney で提供された設定ファイルです。導入パターン B ですので、GOODSDIR は何も設定しません。

5 決済ファイルです。WebMoney の説明書によると任意のファイル名でいいので、ここでは log.csv にしています。

## CGI 設定

・ cargo.cgi 中に初期設定があります。ここでは、WebMoney に関する差分説明をします。

ここでは、http://somewhere.com/cargo/ に設置することを想定します。

cargo.cgi は http://somewhere.com/cargo/cargo.cgi に相当することになります。

```
# WebMoney の登録内容を設定します(詳しくは WebMoney の導入マニュアルをご参照ください)
$KEIYAKU_CODE = "KYKTH0000000"; #契約者コード
$SHOHIN_NAME = "Web ショッピングのご決済"; #この決済の名称
$MODORI_URL = "http://somewhere.com/"; #決済取消後の行き先 (ホームページなど)
$NINSHO_URL = "http://somewhere.com/cargo/wm/last.cgi?####"; #last.cgi にリンク( 6)
$KESSAI_TSUUCHI_CGI_URL = "http://somewhere.com/cargo/wm/pagecon.cgi"; # pagecon.cgi にリンク

# $KESSAI_TSUUCHI_CGI_URL で設定したファイルと同じ場所に設置した first.cgi の場所(URL)
$FIRST = "http://somewhere.com/cargo/wm/first.cgi";
```

6 必ず、last.cgi?#### というふうに、?#### を付与してください。

・ first.cgi の冒頭に 1 行だけ設定があります。

```
# WebMoney 提供の shopfirst を指定
$SHOPFIRST = "./shopfirst.cgi"; #shopfirst.cgi の場所(path)を設定。first.cgi と同じ場所にあること。
```

・ last.cgi の冒頭に設定があります。

```
# WebMoney のショップ番号
$ShopNo = "Web0000000";

# WebMoney 提供の shoplast を指定 ... last.cgi と同じ場所にあること。
$SHOPLAST = "./shoplast.cgi";
```

```
# 決済完了のお知らせを受け取るメールアドレスとタイトル
$mailto = 'メールアドレスを 1 つだけ半角で正しく設定';
$subject = 'WebMoney 決済完了のお知らせ';
```

```
# 決済完了お知らせ画面に入れるリンク名とリンク先 URL と画面背景
$modoru_name = 'ホームページへ戻る';
$modoru_url = 'http://somewhere.com/';
$background = 'http://www.webmoney.ne.jp/image/cgi/kback.gif'; #このままでいいなら WebMoney 画面とリンクできる
```

## ・PARAM.TXT の例

SHOPNO,Web0000000,加盟店に通知された店番号を指定します。

GOODSDIR,,商品リストファイルのディレクトリ + ファイル名を指定します。

SETTDIR,/home/user/public\_html/cargo/wm/log.csv,決済ファイルのディレクトリ + ファイル名を指定します。

CERTIFY,NSWeb0000000,加盟店に通知された認証 I D を指定します。

DOMAIN,webmoney.ne.jp, ( 変更不可 )

ERRORURL,http://www.webmoney.ne.jp/cgi-bin/CardError, ( 変更不可 )

RTNURL,http://somewhere.com/,エラー時の加盟店の戻り先 URL を指定します。

SETTURL,https://www.webmoney.ne.jp/cgi-bin/cardinput, ( 変更不可 )

## 受注フォームの書き方

- ・juchu.txt には、支払方法に関する選択に WebMoney を追加します。設定の仕方に注意してください。以下は例です。  
value 値は \_WebMoney に固定されていますので、この通りに書いてください。

```
<h3>代金支払方法について</h3>
```

```
<input type=radio name="支払方法" value="_WebMoney" checked>WebMoney<br>
```

```
<input type=radio name="支払方法" value="銀行振込">銀行振込<br>
```

```
<input type=radio name="支払方法" value="郵便振替">郵便振替<br>
```

```
<input type=radio name="支払方法" value="代金引換">代金引換
```

```
<p>
```

## 送信後の画面の用意

- ・申込を送信した後に、「ありがとうございました」等の画面を用意します。この書式は、thanks.html に記述します。ここに、WebMoney 決済に進むためのボタンを挿入するための記述を追加します。<!--\$WM--> と書いた部分にボタンが表示されます。

```
受付時間 <!--$DATE-->
```

```
受付番号 <!--$NUMBER-->
```

```
オーダー内容 <!--$ORDER-->
```

```
メール内容 <!--$MAIL-->
```

```
<!--$WM-->
```

## 運用解説

- ・商品を選択し、ショッピングバスケットに入れて注文フォームを記入して送信するまでは通常のバージョンと同じです。
- ・テストカードによる運用試験を十分行ってください。
- ・注文フォームで WebMoney が決済方法として選択されている場合に、送信ボタンを押した後に引き続き WebMoney の決済へと進むことになります。

- ・ WebMoney 決済を開始する段階で既に注文内容はメール送信されていますので、あとは決済だけの問題となります。決済が完了すると、決済ファイル log.csv に記録が残ります。決済ファイルのデータの最後の数字は、注文した内容の受付番号ですので、どの注文の決済なのかが判断できます。
- ・ 決済が完了した WebMoney 画面で、利用者が完了ボタン(リンク)を押下すと、last.cgi にアクセスが移り、shoplast が起動し、決済内容が管理者へ電子メールされますので、決済が完了したかどうかを決済ファイルを見に来なくても分かることとなります。ただし、正式に決済が完了したことを確認するのは、あくまでも決済ファイルの記録を見ることですので、ご注意ください。もしユーザが完了ボタンを押さなかったとしても、決済は完了しています。その場合はメールで決済が完了したことの連絡はないということです。
- ・ 万が一、注文はしたものの、WebMoney での決済をしなかった場合や、後から WebMoney による決済を希望された場合に、決済だけをしていただく CGI プログラムを用意してあります。repost\_wm.cgi を実行すると、2つの入力項目が表示されます。注文を受けた際に受信した受付番号と、決済をお願いする金額をユーザに指示し、決済をしていただくこととなります。受付番号を入力するのは、注文時の受付と照合しやすくするためであり、任意の数字であっても決済は受け付けられます。この方法での決済は、ショッピングバスケットプロ以外での直接の決済にも利用しても構いませんが、ショッピングバスケットプロのシェアウェア登録をしている方に限らせていただきます。

#### 製作・著作

ネットサーフレスキュー〔Web裏技〕

<http://www.rescue.ne.jp/>

WebMoney は株式会社ウェブマネーの登録商標です。

<http://www.webmoney.ne.jp/>